
おくすり

境康隆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おくすり

【Nコード】

N0534R

【作者名】

境康隆

【あらすじ】

あら、あなた。体調がわるいの？ おくすりあるわよ

「何？ あなた、微熱なの？ 微熱ぐらいで薬が欲しいなんて。あまり薬に頼っている、いざ本当に大変って時に効かなくなるかもしれないよ。えっ？ 今日大事な会議がある。一生に一度の大勝負。昇進がかかっている。薬に頼っても万全の体勢で臨みたいですって。むむ。我が家のローションも大変だしね。微熱ごときに昇給の機会を邪魔されるのは確かにダメね。分かったわ。お薬探してみるわね。これね。はい。どう？ 熱は治まった？ えっ？ すつと熱が退いていくようだった？ よかったわね。これで私のへそくりも いえ、我が家のローションも安心ね。あら。どうしたの？ 顔色が急に悪くなったわよ？ 何？ 腹痛ですって？ 緊張じゃないの？ でもあなたは、そんな夕チじゃないわね。薬のせい？ 効用を見てくれですって。どれどれ。あつ！ 確かに体質によりまれに腹痛をもよおすことがあります。ですって。大丈夫あなた？ ダメっぽい？ 困ったわね。ああ、お腹痛にいい薬があるのよ。はい、これ。どう？ 治まった。あつと言う間に痛みが退いたですって？ よかった。あら。あなた震えているわよ。どうしたの？ 寒気？ 急に？ まさか あつ！ この薬にも副作用の注意書きがあるわ。特定の薬と併用されますと、悪寒などの副作用を引き起こす恐れがあります。ですって。もう！ もっと大きな字で書いて欲しいわよね。こういうのは。あなた大丈夫？ 少し横になった方が。あつ、ダメね。我が家のローションがかかっているものね。薬で何とかしましょう。はい、寒気に効く薬よ。あつ、飲んじゃダメ！ えっ、遅かった？ もう飲んじゃった？ ごめんなさい。耳鳴りの副作用があるって、大きな字で書いてあったの。で、どう？ 凄い耳鳴りだった？ まあ、どうしましょう？ 耳鳴りの薬は確かはい、これ。えっ？ もう薬はいいって？ 何を言っているの。ローションが払えなかったら、私のへそくりを崩さ。あら、気にしない

で。えつ、耳鳴りでよく聞こえなかつたですつて？ それは何よりね。とにかくそんなんじや会議に出られないでしょ？ はい、飲んで。どう？ 頭痛？ 今度は頭痛？ 頭が割れるように痛い ですつて？ どうすんのよ、そんな様で。会議どころじゃないでしょ？ 我が家のローンは？ 私のへそ あっ！ 頭痛の薬あるわよ。私がよく飲んでいるやつ。何？ 私は頭痛持ちだつたかつて？ 毎日家計簿とにらめっこする度に、言い様のない頭痛に襲われるのよね。誰の稼ぎのせいかしら。とにかく、このお薬は効くわよ。私のお墨つき。えつ？ もう、薬には頼りたくない。このまま会議にくつて ですつて？ ダメよ。薬に頼つてても万全の体勢で臨まないと。さあ、我が家の家計の為にも、私の頭痛の為にも、何より虎の子のへそ いえ、とにかくこの薬を飲んで。飲んだ？ 頭痛がすつと治まっていく ですつて？ そう。それはよかつた。あつ？ でも一つ言い忘れていたわ。この薬、飲むと私はいつも副作用があるのよね。どう、あなた？ 微熱とか感じない？」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0534r/>

おくすり

2011年10月7日16時23分発行